

## 私の病歴とリハビリ

私は平成2年4月12日に池袋駅の階段から落ちて脊髄損傷という大きな怪我をして首から下が損傷麻痺をしてしまいました。●●の●●病院に入院しましたが長期間の絶対安静と宣告されて会社や家族のこと等を考えると夜も眠れずにノイローゼ状態になってしまいました。長期間同じ姿勢で寝ていたのでお尻にじょくそうが出来て手術をしましたが後が色々大変でした。●●病院には7ヶ月間入院していましたが、いい思いではありませんでした。●●病院を退院してから平成2年11月から霞ヶ関南病院に転院しました。

初めは病院の内情が分らず戸惑いましたが院長、PT、職員の皆様のご指導により病院にも慣れて体力も回復してきました。特にPTの私の体力を見て伝い歩きぐらい出来るのではないかと言う一言が私に自信をもたせ平成3年4月頃から体力、筋力が回復してベットの乗り移りや階段歩行、平行棒歩行、マット上の運動等順調に回復しました。

また手先が麻痺していて字が上手に書けないのでワープロを使用してはとPTに指導して頂き現在もワープロを使用しています。色々苦勞も有りましたが約2年間病院のお世話になり4脚での歩行も可能になり家のトイレ、お風呂も改築して平成4年11月に退院しました。

退院後の生活は次回に書きます。

平成25年3月3日 平川昭治